

甲斐旅のお土産、お食事



武田信玄公菩提寺

乾徳山「恵林寺」西参道入口

# 信玄館

安禅不必須山水  
滅却心頭火自涼



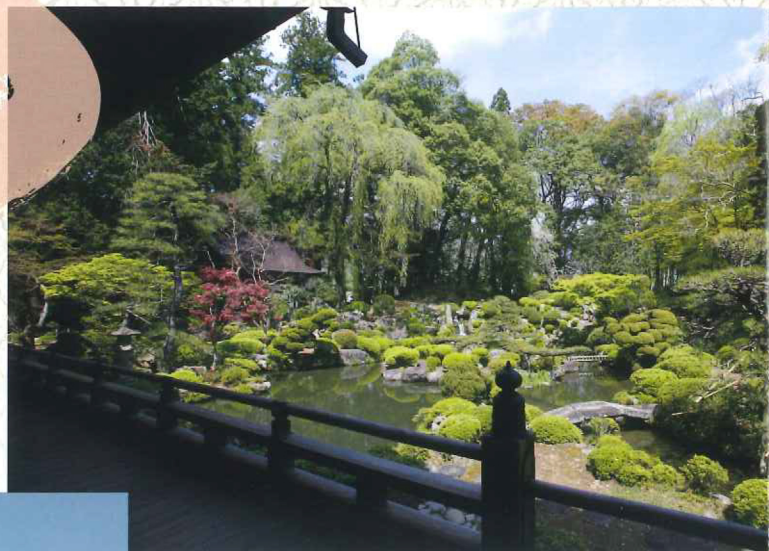


## 国の名勝。夢窓国師築庭 惠林寺の庭園

本堂北側には国指定名勝の庭園(拝観は有料)。池泉回遊式庭園で夢窓国師の代表作に数えられ、上段が枯山水、下段が心字池と築山という構成であり、禅の精神世界を美しく表現する。四季折々の風情が素晴らしい。

また寺内には県指定文化財の木造夢窓国師坐像や、信玄と相對し彫り上げ、さらに信玄の髪を塗り込めたとされる武田不動尊坐像。庭奥には武田信玄公の墓、柳沢吉保の墓などがある。

宝物館には武田信玄所用の兜・軍配団扇、風林火山で有名な孫子の旗など多数の武田氏に関する文化財を所蔵している。



## 武田信玄公墓所 臨濟宗 妙心寺派

# 乾徳山 惠林寺

鎌倉時代(元徳2年)、甲斐国の守護職が五山派の夢窓疎石(国師)を招き開山。関東準十刹の寺格を有していた。応仁の乱で荒廃したが、後に甲斐武田氏の菩提寺に定められて復興。武田晴信(信玄)が妙心寺派の高僧を多く招いて興隆期を迎え、さらに武田氏により寺領も寄進された。永禄7年には美濃から快川紹喜を招き、信玄は人として深く交流したと言われている。

天正4年4月には、快川を大導師に信玄の葬儀が行われた。

織田軍との敗戦で武田氏が滅亡した後、当寺に逃げ込んだ武田家臣の引渡しを拒否したため、織田軍によつて焼討ちにあつた。この際、快川紹喜が燃え盛る三門の上で「安禪必ずしも山水を須いず、心頭を滅却すれば火も自ら涼し」と偈を発して大勢の僧と焼死したといわれ、徳川家康によつて再建された三門の両側に今もこの一文が掲げられている。



## 敵であつた家康が甲斐の地と寺社を護り 武田家の家臣を重用したのは何故か。 今も山梨の人々の信望が厚いのは何故なのか。 学び続けた智将「武田信玄」

信玄公は幼少時代から寸暇を惜しんで多様な知識を学んだ。青年期には宗派を問わず名僧、高僧に私淑し、文学をはじめ、孫子の兵法などにも精通。さらに臨濟禅も極めて、これにより得た精神世界を軍略・外交、内政に活用した。公が戦国期において卓越した武略家であつたのみならず、治水・法規・度量衡・貨幣経済の施政といつた優れた政治家であつたのも、ゆるぎない向学の志があればこそであつたといえよう。

また若い頃、公は父信虎を駿河・今川に追放した。信虎の重税や残虐行為に苦しむ民衆・家臣の叛意を、なんと実の父を排するといふ代償により未然に防いだのであつた。ゆえに上杉景虎をはじめ、諸國の武將から「親不孝者」と誹られつつも領内豪族、民衆の圧倒的な支持を得て、軍馬増強、農業の安定、金山開発などにより着実に国力を強め、領内を正しく治めたのであつた。

53年の生涯、二度も敵を甲斐の国に入れさせなかつた信玄公は「人は石垣、人は城、情けは味方、仇は敵なり」と論じたという。武力のみで庄する勝利より、たとえ戦利とすべき他國であつても領民領地の安寧をもつて良しとした。

信玄公は病に倒れ、勝頼は織田軍に破れ、武田家は滅んだが、敵であつたはずの徳川家康は、この地を直轄領とし織田軍に焼かれた殆どの寺社を手厚く復興させた。また多くの旧家臣を幕府に招き礎とし、度量衡や経済・法度の流行など「信玄公の遺産」を正しく重用している。

余談になるが、徳川家光の異母弟であり、幕府の基礎を固めたところ近年名君の評価が高まつている「保科正之」の命を救い、幼少期の教育を施し、武田家臣であつた高遠家に送り出したのは、信玄公の実の娘、見性院であつた。

## 「黄金の信玄公像」

高さ 3.1メートル





甲斐の国の

美しく豊かな自然。

豊穰と金山の恵みの中で

厳しく、しかし公平に施政し、

武将にして経済・治水までも遂行した

武田信玄の智の恵みを学ぶ。

# 恵林寺で 信玄公を 偲ぶ。



## 信玄館から歩いても十分ほどの名刹 花の寺、放光寺へ散策。

信玄館からのんびり歩いても十分ほどの場所に、やはり武田信玄公に手厚く庇護された真言宗の名刹、高橋山放光寺がある。山門内には文化財である勇壮な仁王像が並び立ち、宝物殿には、全国でも珍しい平安時代の天弓愛染明王像があり縁結びの仏様として、今も女性の参拝客が多く訪れる。寺は今から830年前、源平の合戦で活躍した安田義定公の開基で当時勧請された大日如来ほかの三尊の仏像が重要文化財に指定されている。

信玄公の時代には、武田家の祈願所であったが、武田氏滅亡の折、恵林寺と前後して織田勢の焼き討ちにより焼失した。現在の再興された建物は禅宗の影響を受け整った伽藍配置である。また、江戸時代までは、甲斐国の修験道の中心道場として加持祈禱を盛んに行われた。境内には折々の花が咲き乱れ、「花の寺」とも呼ばれ、早春の梅から、初夏のあじさい、初秋の萩の花まで見事だ。

4月29日は鎮守「開運大黒天」の会式として火渡修行がおこなわれ盛大な祈禱風景が披露されるので県内外から参拝客が訪れる。





『自家製麺』 甲州の味を、売店にて販売中!

こだわりの味付

ほうとうめん

甲州夏の味

おざら

信玄館:お館様のほうとう  
(味噌スープ付・2食入袋×3)

信玄館:お館様のほうとう  
(味噌スープ付)1袋2食入

信玄館:お館様のほうとう  
(味噌スープ付・化粧袋入)2食入袋×2

十穀屋:十穀ほうとう(味噌スープ付)  
いろんな自然がぎゅっしり詰まった  
十穀麺のほうとうです(1箱2食入)

信玄館おざら  
(夏季限定)  
1袋2食入

山梨の恵みを

たっぷり詰め込んだ

(プライベート)

PB商品です

ゴーフレット各種  
(化粧袋入)1袋×10枚入

オリジナルどら焼  
(シャインマスカット・白桃・さくら)  
※さくらは期間限定

シャインマスカット  
チョコサンド

みそ椎茸(箱入)  
青唐辛子入りの味噌に椎茸を  
漬け込みました

黒胡麻山ごぼう(箱入)  
香り高い黒胡麻と風味豊かな  
山ごぼうを醤油でじっくりと焚きました



(筒入)  
10本入

(化粧箱入)  
1箱16本入



郷土和菓子

# 甲斐福餅

数多いもち米の品種から選び抜いた「こがねもち」を使用した甲斐福餅。上質な餡でやわらかなお餅をくるんだ当館自家製のお菓子です。



梅あん (2月〜3月)

栗あん (9月〜1月)

あずき (4月〜9月)

季節毎に餡の味が変わりります  
開始月は目安になりますので詳細は店舗へお問い合わせください

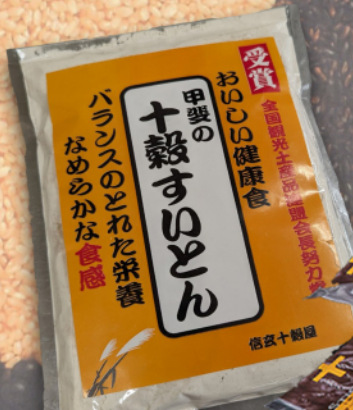
# SHINGEN JYU KOKU YA 信玄 十穀屋

小豆・アマランサス・黒豆・黒ごま・黒米・胚芽押麦・発芽玄米・引き割り大豆もちあわ・もちきびの十穀で体に優しい商品ラインナップ。いろんな自然がぎっしりと詰まった健やかなおいしさをおとどけしたい。かわらぬ信玄十穀屋の願いです。

十穀クッキー

十穀パウダケーキ

十穀マドレーヌ



十穀スティックケーキ

信玄十穀屋で  
お求め頂けます



甲斐の十穀すいとん  
焼き菓子、パンケーキにもお出し





西沢渓谷入口まで  
お車で約30分

西沢渓谷



お車で約50分

河口湖



駐車場まで  
お車で約40分

大菩薩峠(気軽なトレッキングも可)



徒歩で約10分

放光寺(あじさいなど花の季節がおすすめ)



お車で約40分

武田神社(武田家居城跡)



県営駐車場まで  
お車で約60分

昇仙峡(奇岩巨石の渓谷美)



信玄館から甲州各地の  
観光スポットまでのご案内



お車で約20分

雲峰寺



お車で約10分

慈雲寺(しだれ桜が有名)



お車で約20分

勝沼ぶどうの丘



★いちご・さくらんぼ・もも・ぶどう等フルーツ狩りにもご利用ください



- お食事/ご予約席 2Fテーブル席450名様 3F和室192名様 1Fレストラン(48名様)  
※当館の「ほうとう」は自慢の自社製麺です。  
※多人数の場合は事前に状況をお電話にてご確認ください。
- お土産/自家製菓子(甲斐福餅、信玄十穀屋菓子)、自家製ほうとう、県内銘菓・名産品、県内産ワイン各種、水晶・宝飾品・工芸品・土産雑貨
- 駐車場/大型バス30台、乗用車約50台(無料)(お手洗い完備)
- ◆お車で/勝沼インター・一宮インターから約25分  
塩山駅から約7分、石和温泉から約20分  
河口湖から約50分



ホームページ



インスタ



楽天市場



信玄館

恵林寺西参道入口徒歩1分

山梨県甲州市塩山小屋敷2311-1 〒404-0053

TEL0553-33-3555(代) FAX0553-33-2711

mail : info@shingenyakata.com

http://www.shingenyakata.com